



【 ボランティア活動のご案内 】

カリタス米川ベースから、ボランティア活動のお誘いがありました。
参加を検討される方、申込まれる方は、下記をご覧ください。

カリタス米川ベースは、カトリック教会を母体とする国際NGO組織である「国際カリタス」から資金援助を受け、カトリック仙台司教区のなかで南三陸町の被災地復興支援活動を行う拠点となっています。米川ベースには聖公会東京教区 三光教会信徒の向井清子さんが駐在されています。

1. ボランティア先・活動内容: 宮城県南三陸町での第一次産業(農業・漁業)支援、仮設でのお茶会開催、地域支援など活動はさまざまです。日々の活動内容の詳細は《米川ベースブログ》<http://cjoyonekawa.wordpress.com/>に掲載されています。ご参照ください。

最近では平日のボランティアさんが少なくなっており、学生の長期休み以外の時期にお越しただき、被災地の方々に寄り添う活動をお手伝い頂ければ大変に有難いです。1泊からの活動が可能です。

教会からの派遣の一例を挙げますと、カトリック鷺沼教会では、南三陸町内志津川小学校内仮設に 2011年夏から定期的に人を送って頂いており仮設でのサロン活動を行っています。志小仮設の方々との信頼関係も確立され、顔なじみのボランティアと定期的に会えることを被災者の方もボランティアさんも双方が楽しそうに活動されています。どの活動も特別なことはしませんので気軽にお越しください。

カリタス米川では、出来れば継続的に関わって下さるボランティアさんや、また、(教会の)組織的な取組みも望みますが、被災地の方々にとってみれば組織にはあまり関心がありません。それよりも、どのようなボランティアが自分たちのために来てくれたかという「個人そのもの」への関心が高いです。ですから、組織的な取組みにこだわるのではなく、先ずは一個人として、被災地の方との触れ合いや交流を楽しみながら寄り添い、また、地域自体を視察や観光などで楽しむ気持ちで参加して頂けたら良いのではないかと思っています。お待ちしております。(向井清子さん談)

2. 宿泊先: カリタス米川ベース

電話 0220-23-9231 〒987-0901 宮城県登米市東和町米川字町裏 84 一区集会所

米川ベースは最大 30 名のボランティアが宿泊可能な衣食住環境を整えています。

ボランティアには、男女、最年長 80 歳代の方もおられ、リタイアされた方で定期的に何度も訪ねて下さる方もいらっしゃいます。安心してお気軽に、楽しむつもりでお越しください。(向井清子さん談)

3. 活動への参加申込みは以下のHPから行えます。ご不明な点はお問い合わせください

《仙台教区サポートセンター 事務時間 9:00~18:00》 <http://caritasjapan.jugem.jp/?eid=197>

電話番号: 022-797-6643 または 090-1217-3233 ファックス: 022-797-6648 代表 Email sendaidsc@gmail.com

ただし…ボランティアの受付用アドレス Email sdscvol@gmail.com、申し込み時間帯は 9:00 から 15:00 までです。

【註】 災害対応チームでは、ボランティア活動を続ける団体からの誘いや要望を伺い、ここに紹介ご案内するものです。参加のお申込みにあたっては、仙台教区サポートセンターの指示に従ってください。また、ケガや賠償責任を補償するボランティア保険(サポートセンター申込み要項参照)などにご自身で必ず加入してください。なお、戻られましたら、現地の様子や感想などを災害対応チームに教えてください。今後の取組みに活かしていきたいと考えております。